RULA レポート

1. レポートを生成する方法

2.データを解釈する方法



1.レポートを生成する方法

この記事では、Xsens RULA レポートの構造、レポートを生成する 手順、および提供されるパラメーターの説明について説明します。

ラピッド上肢評価(一般的には RULA として知られている)は、上肢 筋骨格疾患(MSD)に関連する人間工学的危険因子への個々の労働者 の暴露を評価するために開発されました。RULA ツールは、首、ト ランク、上肢の仕事のタスク/要求の生体力学的および姿勢負荷要 件を考慮します。単一ページのワークシートは、必要なボディ姿勢 、力、繰り返しを評価するために使用されます(図1を参照)。評価 に基づいて、各ボディ領域、すなわち腕と手首、首とトランクのス コアが入力されます。各領域のデータが収集され、スコアが付き合 われると、ワークシート上のテーブルがリスク要因変数するために 使用され、MSD リスクのレベルを表す単一のスコアが生成されま す。Xsens RULA は元の RULA [1] に基づいており、すべてのフ レームに沿って MVNX ファイルの評価を実行します。したがって 、1 つのファイルでは、ファイル内のフレームと同じ数のワークシ ート ページが生成されます。Xsens の急速な上肢評価(RULA)は



、入力として MVNX ファイルを受け取り、対応する Xsens RULA レポートを生成するツールです。



ファイルのアップロード

K Reports overview

ファイルをアップロードして歩行レポートを生成するには、「
 Upload」ボタンに移動します。次に、アップロードするファイルを
 選択します。mvn ファイルをアップロードできます。ファイルが
 次の要件を満たしていることを確認します。

RULA report							Upl	oad file
↓† Colun	olumns 🕞 Tags				Sear	ch	Q	Export
✓ Id S	tate	Subject name	MVNX filename	Comments	Recording date	Duration T	ags Owner	Actions

- mvn ファイルをアップロードする:レポート生成するために
 は数時間かかります。なぜならファイルは、クラウド内で
 HD リプローセス再処理されています。
 - 。 MVN ファイルは、Xsens MVN 2019.0 またはそれ以降 のバージョンを使用して収集する必要があります。
 - 。 MVN ファイルには、被験者の全身のデータが含まれて いる必要があります。



3 - アップロード後、プラットフォームの右下隅に記録の最初の処 理が見えることができます。



4 - 初めて記録を開くと、レポートに存在するさまざまなパラメー タを計算する処理が行われます。記録が初めて開いていない間は、 ステータス列に「Blank」と表示されます。

< R	eports overviev	N								
R	ULA re	eport							Up	load file
↓† c	columns	Tags				Sear	ch		Q	Export
✓ Id	State	Subject name	MVNX filename	Comments	Record	ding date	Duration	Tags	Owner	Actions
303	BLANK	Factory	Metal factory.mvnx	ergonomics	-		00:00.000		Maria Joao Cabra	al :
5 -	レコ-	-ドを	開き、	レポートを生	三成するに	は、	3つ	の	ドット	シン
ボノ	レをク	リック	して「	 Show」を選	択します。	D				



K Reports overview

RULA report

	l† <mark>Col</mark> i	umns	Tags		Sear	ch	Q	Export		
~	ld	State	Subject name	MVNX filename	Comments	Recording date	Duration	Tags	Owner	Actions
	303	BLANK	Factory	Metal factory.mvnx	ergonomics	-	00:00.000		Maria Joa	Show
										Edit Delete

6 - この段階でレポートの処理は実行されています。処理の時間は

、記録のサイズによって異なります。



Upload file

RULA エディタ

初めて収録を開くと、RULA エディタが開きます。このページでは 、記録されたタスクの異なるパラメータを指定する必要があります 。これらのパラメーターは、脚および/または腕に対して定義され ます。

サポー ト	腕がサポートされている場合、または人が傾いている場合は、[Yes]を 選択します。腕のストレスを軽減するためのデバイスが使用されない場 合は NO。
筋肉の 使用	姿勢が主に静的な場合(つまり、保持>10分)、またはアクションの繰り 返しが4倍になる場合は、[YES]を選択します。それ以外の場合は[No] を選択します。
負荷	人が保持またはサポートしている重量の範囲を選択します。

1- 収録にこれらのパラメータを追加するには、「Add new

timeframe」をクリックします。



K Reports overview

RULA editor

2 Add new timeframe

Metal factory.mvnx

based on RULA: a survey method for the investigation of work-related upper limb disorders, McAtamney & Corlett, Applied Ergonomics 1993, 24(2), 91-99



編集する必要がある記録の部分を選択します。記録のその領域
 に適したパラメータを選択し、完了したら「保存/追加」をクリックします。適切なパラメータを選び、すべての記録を編集するため



に必要なだけを追加していきます。

00.000	00:16.667	, , , ,	00:33.333		00:50.000	-3407	01:06.667		01:23.333		01:40.000	
					< ,1	>					T	
500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000	4500	5000	5500	6000	65
dd new timefr	ame											
Arms												
Support	(i)	Muscle Use	(i)	Load (Kg)								
🔵 Yes	i 🖲 No	🔿 Yes 🖲	No	if 2 kg to	10kg (intermit	tent)						~
Legs												
Support	i	Muscle Use	(i)	Load (Kg)								
🔵 Yes	i 🖲 No	🔿 Yes 🖲	No	< 2kg (intermittent)								~
					_	Dek			Canaal		6	

3- すべてのパラメータが記録に追加されたら、「保存して分析」 をクリックします。記録の編集プロセスは、記録が最初に開かれた ときにのみ必要とされ、今後開く場合、レポートは自動的に開きま



す。

K Reports overview



Save and analyse

Metal factory.mvnx

based on RULA: a survey method for the investigation of work-related upper limb disorders, McAtamney & Corlett, Applied Ergonomics 1993, 24(2), 91-99



00:14.196	00:16.667	00:33.33	00:	50.000	01:08.867	01:23.333	01:40.000	
7								
0 500	1000	1500 2000	2500 3	000 3500	4000	4500 5000	5500 6000	6500



レポートの結果

RULA の結果では、ユーザー入力に従って変更された合計 RULA スコアで再生記録を確認できます。RULA 円グラフは、測定全体の 測定された RULA スコアをパーセンテージ ビューで集計します。



録画の下に、録画のフレームごとの RULA スコアの合計を示すタ イム ラインが表示されます。再生中のスコアをクリックすると、 「オリジナル」の RULA シートに記入されたすべてのステップのス コアが得られます。RULA の結果は、右または左側からの最悪のス コアに基づいています。





2.データを解釈する方法

この記事では、RULA レポートに示されているさまざまなパラメー ターについて説明します。



レポートの分析

RULA スコアは、腕と手首とトランクのスコア、首と脚のスコアの 2つの異なるスコアで構成されています。テーブルAは、上腕と手 首の姿勢合計スコアを提供します。上腕の位置、下腕の位置と手首 の位置纏めて計算されます。



If load 2 kg to 10 kg (intermittent): +1 If load 2 kg to 10 kg (static or repeated): +2 If load more than 10 kg load or repeated or shocks: +3



トランク、首、脚のスコアはテーブルBに表示されます。

B. Neck, Trunk and Leg Analysis

Neck Position

Table B.		Trunk posture score											
e	1		2		3		4			5	6		
ck stur ore	Legs		Legs		Legs		Legs		Legs		Legs		
Ne po: sco	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	
1	1	3	2	3	3	4	5	5	6	6	7	7	
2	2	3	2	3	4	5	5	5	6	7	7	7	
3	3	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	7	
4	5	5	5	6	6	7	7	7	7	7	8	8	
5	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	
6	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	

If neck is twisted +1 If neck is side bending +1

Trunk Position





If trunk is twisted +1 If trunk is side bending +1

Legs

If legs and feet are supported: +1 If not: +2

Muscle Use Score

If posture is mainly static (i.e. held>10 minutes), Or if action repeated occurs 4X per minute: +1

Force/Load Score

If load < 2 kg (intermittent): +0

If load 2 kg to 10 kg (intermittent): +1 If load 2 kg to 10 kg (static or repeated): +2

If load more than 10 kg load or repeated or shocks: +3

最後に、両方のスコア合わせての合計スコアが得られ、表Cに記載

されています。



	Table	Neck, trunk and leg score 💿							
C. RULA score	Table	1	2	3	4	5	6	7+	
	0	1	1	2	3	3	4	5	5
1-2 negligible risk, no action required 3-4 low risk, change may be needed	Wrist and arm score	2	2	2	3	4	4	5	5
5-6 medium risk, further investigation, change soon		3	3	3	3	4	4	5	6
7 very high risk, implement change now		4	3	3	3	4	5	6	6
		5	4	4	4	5	6	7	7
		6	4	4	5	6	6	7	7
		7	5	5	6	6	7	7	7
		8+	5	5	6	7	7	7	7

2 - エクスポート pdf のプレビューを示すウィンドウが表示されま す。コンピュータにダウンロードするには、「Download Report for frame XXX」をクリックします





レポートのエクスポート

特定のフレームの RULA レポートを PDF 形式にエクスポートす ることが可能です。

1 - まずレポートをエクスポートするフレームを選択し、[Export] をクリックします。



*XsensMVNの最新ソフトウェアダウンロード、チュートリアル動画、FAQ は下記リンクの弊社ホームページのサポートページからご確認ください。



<u>http://zeroc7.jp/support/</u> ご質問などございましたら、弊社サポートまでご

連絡ください。

Email: support@0c7.co.jp Tel: 03-4360-8261

